


◆ 令和5年度 部長マニフェスト ◆ 基盤整備担当部長

部の概要			
所属課と人員 (R5.4.1現在)	(都市整備部に含む)	一人	

**部の運営方針**

都市整備部が所管する事業の中で、生活や経済等の基盤を支える道路、交通、下水道などに関する業務を担い、道路や下水道等の社会資本の整備と維持を着実に実行し、災害に強いまちづくりを行っていきます。さらに地域交通を福祉的な視点から交通体系を確立し、交通安全対策を図り、安心して安全な総合的なまちづくりを推進していきます。

令和5年度は、地域交通計画の改定に向け、法定計画の検討や福祉交通の必要性などについてシンポジウムを開催します。また、国立駅周辺道路整備や国立駅南口駅前広場整備に向け、プロポーザル方式による基本設計業者の選定を行います。さらに継続して行っている下水道のストックマネジメント事業を確実に推進し、雨水浸水対策など総合的な検討を行っていきます。

**令和5年度の重点項目**

No.	項目	具体的内容	達成状況(年度末評価)	達成度
1	地域交通計画の改定	地域交通計画(H26～R5)の改定に向けて、既計画の進捗・評価をおこない、地域交通会議・福祉有償運送運営協議会等で課題や法定計画の必要性、福祉交通などを検討します。また、事業者や利用者へのヒアリングやパブリックコメントを行い、総合的な地域交通計画の策定を目指し、令和5年度末までに改定案をまとめていきます。		
2	福祉交通推進事業	今年が最終年度になる一橋大学と共同で行っているケーパビリティアプローチによる需要調査を基に、福祉交通の必要性や今後の方向性について、令和5年12月までにシンポジウムを開催し、今後の福祉交通の取組について検討を行っていきます。		
3	国立駅周辺整備事業	継続して行っている国立駅周辺道路整備について、東第1号線の電線共同溝工事を11月末までに整備を行っていきます。また、今後の駅周辺道路整備と国立駅南口広場整備に向けて、令和6年2月までに基本設計業務をプロポーザル方式にて業者選定を行なっていきます。		
4	雨水管理総合計画策定に向けた雨水管理方針の策定	降雨の局地化・集中化・激甚化に伴う浸水対策について、令和6年度に雨水管理総合計画を策定するため、令和5年度末までに、浸水被害の把握や地域ごとの課題、浸水対策の方向性について雨水管理方針をまとめていきます。		
5	下水道ストックマネジメント事業	令和4年度に引続き、第1期処理分区(50年経過管)の緊急度Ⅱと判定された管渠の内、管径φ900mm～φ1,500mm、延長約637mの管きよ、人孔鉄蓋40箇所の改築工事を令和5年度末までに行う他、第2期処理分区の実施計画を策定していきます。また、南部中継ポンプ場の電気設備及び機械設備の改築工事を令和5年度から2箇年で実施していきます。		

【達成度】 A…100% B…80%以上100%未満 C…50%以上80%未満 D25%以上50%未満 E25%未満